

春 の 宴

SAWA High School Wind Band

ふれあいコンサート

Guest Player

都築 惇 (Saxophone The Rev Saxophone Quartet
PANDA Wind Orchestra)

佐藤芳恵 (Clarinet PANDA Wind Orchestra)

2018年3月16日(金)

ひたちなか市文化会館小ホール

県立佐和高等学校吹奏楽部

Program

第1部 佐和高等学校吹奏楽部ステージ

グスターヴ・ホルスト

吹奏楽のための第一組曲 変ホ長調 作品28-1

2018年度全日本吹奏楽コンクール課題曲より

フィリップ・スパーク

ドラゴンの年 (2017年版)

第2部 ゲスト・プレイヤー・ステージ

平成29年度 第30回ソロコンテスト茨城 げんでん音楽賞受賞

唯野 夏帆 (3年:クラリネット)

ピアノ:永田 絵里子

コンチェルティエーノ (カール・フォン・ウェーバー)

永田 絵里子 (ピアノ)

前奏曲 作品 3-2, 32-12, 23-5 (セルゲイ・ラフマニノフ)

都築 惇 (サクソフォン)

ピアノ:小澤 佳永

ファンタジー (ジュール・ドゥメルスマン)

ジャングル (クリスチャン・ローバ)

アルト・サクソフォンとピアノのためのラブソディ (クロード・ドビュッシー)

小澤 佳永 (ピアノ)

間奏曲 作品 118-2 (ヨハネス・ブラームス)

佐藤 芳恵 (クラリネット)

ピアノ:小澤 佳永

クラリネットとピアノのための二重奏曲 変ホ長調 作品15

(ノルベルト・ブルグミュラー)

クラリネット協奏曲 第3, 4楽章 (ジャン・ルネ・デジレ・フランセ)

佐藤芳恵・都築 惇 Duo

ピアノ:小澤 佳永

協奏的二重奏曲 作品 55 (ジャン=パティスト・サンジュレー)

楽曲解説

ドラゴンの年 (2017年版)

「ドラゴンの年」は、スパークの名を一躍世界的なものに押し上げた代表作の1つ。元々はブラス・バンドのために書かれた作品である。1984年、当時ウェールズを代表するブラス・バンド、コーリー・バンドの結成100周年記念委嘱作として作曲された。非常にエキサイティングな曲であり、メロディーの美しさは数あるスパーク作品の中でも1、2を争う。タイトル中の“ドラゴン”は、ウェールズの象徴であり、同王国の“紋章”や1959年にエリザベス女王によって正式に制定された“ウェールズ国旗”にも使われている“レッド・ドラゴン”を指している。この「2017年版」はシエナ・ウィンド・オーケストラの委嘱より作曲され、2017年6月17日に文京シビックホールで行われた「第44回定期演奏会」で世界初演された。

前奏曲 作品 3-2, 32-12, 23-5

ロシアの作曲家ラフマニノフにより、作品3-2は幻想的小品集として1892年に発表された。モスクワのクレムリンの鐘の音に着想を得て作曲されたといわれる、ラフマニノフの初期の代表作である。作品23-5は前奏曲集中、有名な作品で、「プレリュード・マーチ」の愛称でも親しまれている。32-2は24曲の中でも特に演奏頻度の高い作品の一つで、後に作曲された「音の絵」作品33の第2曲ハ長調との類似が指摘されている。この前奏曲集は伝説的なロシアのピアニスト、リヒテルが最も得意とした楽曲であった。鍵盤の奥底まで、深く鳴らしきるロシアピアニズムが輝かしい。

アルト・サクソフォンとピアノのためのラブソディ

アルトサクソフォンとピアノのためのラブソディは元々は管弦楽とソロ・アルトサクスを想定した作品である。裕福な女性で、自身もサクスを吹くE.ホール夫人から、多額の報酬で1901年に委嘱を受けている。しかしドビュッシー自身が使い慣れないサクソフォンという未知の楽器のために作曲が進まず、10年近くも放つてしまう。結果ドビュッシーは四段のピアノスコアを1911年に完成させたが、オーケストレーションをせず、ドビュッシーの死後、1919年に作曲家ロジェ・デュカスがピアノスコアを元にオーケストレーションを完成させた。今回は元々のピアノによる演奏であり、ピアノの響きの可能性を追求したドビュッシーとアルトサクソフォンとの邂逅を追体験出来るであろう。

間奏曲 作品 118-2

作品118はブラームスによって完成された6つの小品集である。118-2は、ブラームスが愛したクララ・シューマンに献呈されている。内面の心情を美しく描かれたような旋律は、革新的な和声や表現から離れ、純粋に音楽を慈しむ晩年のブラームスの一面が垣間見られる珠玉の一曲である。

クラリネット協奏曲 第3, 4楽章

フランセが作曲したクラリネット協奏曲は、超絶技巧を駆使した難曲中の難曲であり、クラリネット作品の傑作である。

楽器本来の音色が活かされ、ジャズ思わせる現代的な雰囲気や漂わせながらモーツァルトやウェバー等にも通じる古典的形式が見事に融合した遊び心一杯の作品。フランセ自身はこの作品真剣に遊んで奏でる事を求めており、真面目に吹く、聴くことを目的としていない。

「聴き手はこの協奏曲を十分楽しんで聴くことが出来るでしょう。宙返りがあったり、翼が向きを変えたり、まるで一種の曲芸飛行のようなものですから。ただ奏者は演奏中、常に恐怖と隣り合わせ。演奏に際しては図太い神経と数時間もの“飛行経験”が求められます。」

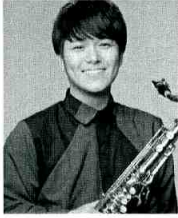
ジャン・ルネ・デジレ・フランセ

協奏的二重奏曲 作品 55

ジャン＝バティスト・サンジュレーはブリュッセルに生まれ、ベルギーの王立音楽学校で学んだ。サンジュレーは、サクソフォンをクラシック音楽用の楽器として真摯に取り上げた最初の作曲家の一人であり、サクソフォンのコンクールや、パリ音楽院おける彼の教え子たちのために、30曲以上のサクソフォン独奏曲を作曲している。協奏的二重奏曲は元々はソプラノサクソフォンとアルトサクソフォンの為に描かれた曲であるが、今回は佐藤芳恵によるクラリネットと都築惇のアルトサクソフォンによって、輝かしく終曲を締めくくる。

(解説: 枝川 孝行)

ゲスト・プレイヤー



都築 惇 (つづきじゅん)

1993年高知県香南市出身。
13歳よりサクソフォンを始め
る。県立高知丸の内高校音楽
科を経て、東京藝術大学音楽
学部器楽学科を卒業。第20回
日本クラシック音楽コンク
ール第2位(1位なし)、下八川
圭祐記念第34回高知音楽コン
クール第1位、日本サクソフ
ォーン協会主催第13回
日本ジュニアサクソフ
ォーンコンクール第2位等
受賞。14年度より始動した芸
劇ウィンドオーケストラ
アカデミーにて一期生として
在籍し研鑽を積む。
これまでにサクソフォンを
福田香苗、原博巳、大
石将紀、柄尾克樹、中靖人、
須川展也各氏に師事。
室内楽を林田祐和、有村純
親、須川展也各氏に師事。
また Arno Bornkamp、
Kenneth Tse、Jean-Yves
Fourmeau 各氏のマスター
クラスを受講。
現在はフリーランスの奏者
として、ソロ・室内楽活
動の他、国内プロ吹奏楽団
のエキストラとして演奏会
や録音に参加するなど、幅
広いジャンルで演奏活動を行
なっている。
The Rev Saxophone Quartet、
ばんだウィンドオーケストラ、
テナーサクソフ
ォーン奏者



佐藤芳恵 (さとうよしえ)

福島県出身。東京藝術大学
音楽学部附属音楽高等学
校を経て、東京藝術大学音
楽学部卒業。卒業時にアカ
ンサス音楽賞、同声会賞を受
賞。同声会新人演奏会に出
演。現在、同大学大学院修士
課程に在籍。
2015年 NONAKA クラリ
ネット・アカデミーにて P.
ペローのマスタークラスを受
講。同時にセルマー・パリ奨
励賞受賞。DAC 若手演奏家
リサイタルシリーズ「ポップ
・ステップ」出演。
これまでにクラリネットを
兼氏康雄、山本正治、濱崎
由紀、十亀正司、金子平、
三界秀実の各氏に師事。
ばんだウィンドオーケストラ
クラリネット奏者。

List of Members

Flute・Piccolo

多田 望 未(2年) 大久保
勝又 みはる(1年) 東海南
中島 楓(1年) 那珂湊

Oboe

伊藤 咲 桜(1年) 水戸三

Clarinet

大部 夏 子(2年) 勝田二
飛田 瑞 佳(2年) 泉 丘
會沢 美 羽(1年) 水戸三
鬼澤 凜(1年) 勝田一
照山 彩 夏(1年) 大 島
比嘉 柚 那(1年) 高 萩

Bass Clarinet

本多 菜 々(1年) 見 川

Alto Saxophone

友部 和佳菜(2年) 笠 岡

Baritone Saxophone

蘭部 愛 梨(1年) 笠 原

Fagotto

吉澤 楓(1年) 那珂四

Trumpet

磯崎 響 喜(1年) 那珂湊
田口 怜 奈(1年) 友 部
津金 寿 杏(1年) 大 島

Horn

椎名 美 空(2年) 大 島
小口 蒼 生(1年) 赤 塚

Tenor Trombone

福島 彩 音(2年) 大久保
飛田 和 花(1年) 那珂四

Bass Trombone

大川 花 奈(1年) 大洗一

Euphnum

豊田 純 華(2年) 大久保
塚本 千 明(1年) 美野里

Tuba

池崎 志 帆(2年) 瓜 連
赤津 梨 佳(1年) 那珂四
和田 夏 紀(1年) 大久保

Contrabass

大橋 杏 樹(1年) 勝田二

Percussion

白土 千 鶴(1年) 河原子
松平 将 英(1年) 東海南

次回演奏会は、5月19日(土)13時開演予定
ひたちなか市文化会館大ホール 第32回定期演奏会 です。